

薬学部薬学科

学位（教育）プログラム名：薬学

❖ 養成する人材像・教育課程の特色

薬学部薬学科は、『医薬品の開発や安全使用に関する基礎的、臨床的先端研究の推進をもって国民の健康と福祉に貢献すること』を教育研究の理念としています。この理念に基づき、『基礎科学の総合を基盤としながら、医療人としての倫理観、使命感そして責任感を十分に理解し、高度な薬学の知識・技能を身につけ、生涯にわたり自己成長できる薬剤師、並びに教育・研究者の養成』を目指しています。このための教育課程は、少人数教育を基本とし、低学年時に基礎的な薬学科目を、高学年時により薬剤師として必要とされる臨床的技能を含めた専門性の高い薬学科目を配置することで、確かな学力・技能の向上に配慮しています。

❖ 求める人材像（求める能力）

● 知識・理解

高等学校の教育内容を幅広く学修しており、探究心旺盛で科学に関する素養を有する人

● 技能

患者ならびに医師をはじめとする医療関係者と適切に連携できるコミュニケーション能力を備えている人

● 態度・志向性

思いやり、倫理観、使命感そして強い責任感を備えている人

● その他能力・資質

医療業界のグローバル化に対応するため英語の資格を取得した人やスポーツや生活習慣を通じて、心身の健康維持・増進を目指す姿勢を持っている人

❖ 入学者選抜のねらい

薬学部薬学科は、基礎科学の総合を基盤としながら、将来医療人になるべく倫理観、使命感そして責任感を十分に理解できる人材を国内外から広く受け入れます。そのために、これまでに培われた基礎学力、活動や経験を通じて身につけた能力、技能、学ぶ意欲を、多面的・総合的に評価する多様な入学試験を実施します。